

「令和2年 花見屋食会」、「空から見た社屋全景と満開の桜公園」

日時：令和2年4月1日（水）

場所：当社・大会議室

当社・社屋東側の桜公園に藤原正治元社長（4代目社長）が退職記念として平成15年に贈呈植樹された桜の木15本があり、毎春、満開の桜が私たちを和ませてくれます。

今年も、3月25日ごろから咲き始め、4月1日には、満開となりましたが、前日からあいにく雨天となり、恒例の満開の桜の下での「花見屋食会」ができませんでした。

このため、桜公園の桜の枝3本を切り、花瓶に生けて、大会議室に飾り、「花見屋食会」を行ないました（*「桜切るバカ、梅切らぬバカ」ということわざがあります。これは、切った枝口から細菌が入り、桜を枯らすためであり、きちんと防蝕処理を行ないました。）



写真↑ 福島社長・花見屋食会の挨拶





福島裕充社長のあいさつの後、大串正専務の発声でビール（もちろんノンアルコール）によって乾杯を行い、花見昼食会がスタートしました。



↑写真 大串専務・乾杯

今回は、新型コロナウイルス感染が心配されましたので、三密（密接、密集、密閉）を避けるため社員に花見弁当を配り、それぞれ、事務室の机で美味しく弁当を頂きました。





美しい桜花・今年もありがとう！！



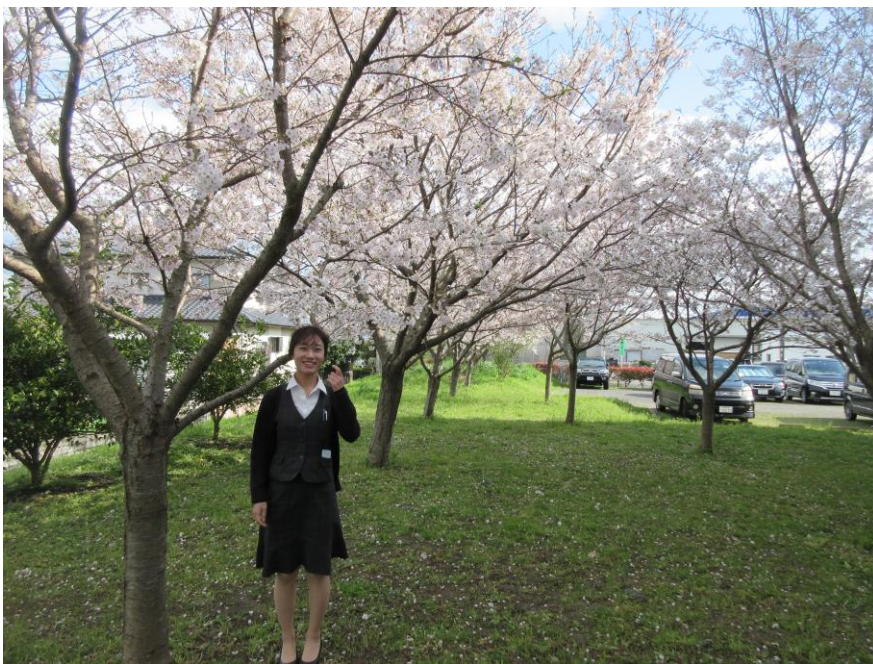
新入社員3名を囲んで・役員



福島社長を囲んで



社屋2階事務室より満開の桜公園を望む



2階事務室より
満開の桜 →



空から見た西日本総合コンサルタント社屋全景と満開の桜公園

(当社の i-construction ドローン UAV チーム撮影 R2.4.7)



↑ 満開の桜公園 西日本総合コンサルタント（株）社屋 ↑



「空から見た社屋全景、満開の桜公園」を空撮（ドローン撮影）した、当社のドローンUAVチーム（古川、末安）と福島裕充社長。
（写真左から福島社長、古川、末安）→